

**国際歯科保健医療協力
NGOダイレクター2011年版**

歯科保健医療国際協力協議会

Japan association of

International cooperation of Oral Health (JAICOH)

1. はじめに

2011年10月31日は、世界の人口が70億になりました。一日21万人が出生しているとのことですが、地球が爆発的な人口増加に耐えられるか心配になります。しかし、人口増加の国は、アジア・アフリカに多く、ヨーロッパ、日本は人口減少国になっています。今では、地球のいたるところの情報が一瞬にして開示されてしまいます。知らなくてもよいことを知ってしまうと、身につまされて、その国に駆けつけてしまう人がいるようです。これも国際協力でしょうか？人類にとって人口増加は果たして幸福なのでしょうか、地球人が幸せに暮らしていくためには、どうしたらよいのでしょうか。

人口が70億になったこの年に、ニュージーランドの地震、日本の東北大津波、トルコの地震、そしてタイの洪水、アフリカでは旱魃で国を捨てて難民になるなど、・・・地球のいたるところで自然災害がおきています。一方、人災による経済不安も世界中を駆けめぐっています。

今回の日本の未曾有の大災害に、世界の国々から支援をはじめ温かい励ましをたくさん受けました。海外の人々と交流をなさっている皆さんは、世界の至るところの人々から「日本大丈夫か？」と心配のメッセージを受けた方々が沢山いると思います。これも、国際協力を継続してきた結果であると思います。お互いに自分のできることを提供し合えることが、国際協力だとも思います。歯科関係者が国際協力をするとき、それは、必ずしも歯科に関係したことでなく、歯科関係者が活躍できることを提供することも支援、協力であると今回の震災のJAICOHの会員の活動の経験からも推測されることだと思います。(JAICOH NEWS LETTER NO:63 参照)

できることから始めた活動が、一人でも多くの人がお互いに幸福と感ずることへ繋がり、活動の失敗や成功を経験として語り合い、活動の発展につながるように、各団体や個人との連携を深めていってほしいと願っています。その役割の一つをダイレクトリーが担ってくれていましたが、前回の2002年版のダイレクトリー発行から9年が経過しました。前会長の思いを受け止め、今回「国際歯科保健医療協力NGOダイレクトリー2011版」を発行することにいたしました。当時の団体や個人が、仲間をつくり、継続し大きな活動を続けていることも確認できました。企画に賛同と協力を得られた、現在活動している団体や個人を網羅し掲載する努力をいたしました。内容の不備については、率直な御教示・ご指摘を頂ければ幸いです。

最後に本ダイレクトリー作成にご協力いただいた各位と、編集作業に当たって下さいました古川清香 JAICOH 編集委員と中久木康一編集委員に心から感謝申し上げます。

2011年

歯科保健医療国際協力協議会 (JAICOH)

会長 白田千代子

2. 編集委員（五十音順）

○編集委員長

小林 幸葉	鶴見大学歯学部（学生）
中久木 康一	東京医科歯科大学東京医科歯科大学大学院 顎顔面外科学分野 JAICOH 理事
白田 千代子	東京医科歯科大学歯学部 口腔保健学科 高齢者口腔衛生学分野 JAICOH 会長
○古川 清香	鶴見大学歯学部 地域歯科保健学教室、ネパール歯科医療協力会

3. 国際歯科保健医療協力NGOダイレクトリーの作成基準

【調査方法と掲載基準】

本ダイレクトリーは、NGOダイレクトリー2002年度掲載団体（24団体）、近年活動があると考えられる団体（14団体）、各都道府県歯科医師会（47団体）、歯科大学（29大学）歯科大学同窓会（29団体）を対象に、巻末の質問票を送付し、回収された調査票に基づき作成されています。

回答をいただきながら、本ダイレクトリーの趣旨と一致しない団体、および掲載について了承を得られなかった団体については割愛しました。

【調査年月日】

2011年2月に質問票を郵送し、その際の締め切りを3月25日としましたが、震災の影響もあり回収率が低かったため、2002年ダイレクトリー掲載団体で返信の無かった団体の担当者に、6月と8月に、E-mailもしくは電話にて調査の協力依頼を行いました。

【掲載順序】

本ダイレクトリーの掲載順序は地域別とさせていただきました。

【お願い】

次回発行の役にたてたいと思いますので、編集上の参考になることやお気づきの点、掲載漏れの団体については是非お知らせください。

また来年度以降、毎年の改訂が予定されていますので、各団体の担当者の方にはお手数をおかけしますがご協力をお願い致します。

目次

1. はじめに	-----	2
2. 編集委員	-----	3
3. 作成基準	-----	3
4. 作成協力団体および掲載団体	-----	6
1) 地図でみる掲載団体		
2) 掲載団体詳細		
<北海道>		
①北海道大学歯学部冒険歯科部（北海道）	-----	7
<関東>		
②南太平洋医療隊（埼玉県）	-----	9
③NPO カムカムクメール（東京都）	-----	11
④（特活）歯科医学教育国際支援機構（東京都）	-----	13
⑤歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）（東京都）	-----	15
⑥日大松戸歯学部 国際保健部（千葉県）	-----	17
⑦東京歯科大学 国際医療研究会（千葉県）	-----	19
⑧千葉県立保健医療大学 tooth サークル（千葉県）	-----	21
⑨神奈川歯科大学（神奈川県）	-----	23
<信越>		
⑩アジア歯科保健推進基金（長野県）	-----	25
<東海>		
⑪日本口唇口蓋裂学会（愛知県）	-----	27
⑫AGUDAA-V-フィリピン（愛知県）	-----	29
⑬オペラシオン ユニ（愛知県）	-----	31
<近畿>		
⑭NPO法人 ジャパンデンタルミッション（大阪府）	-----	33
⑮大阪大学大学院研究科統合機能口腔科学専攻顎病因病態制御学講座（大阪府）	---	35

⑯日本モンゴル文化経済交流会（兵庫県）	-----	37
⑰奈良県カンボジア医療協力基金（奈良県）	-----	39

<中国・四国>

⑱特定非営利活動法人 東洋歯学友好会（愛媛県）	-----	41
⑲ 平和貢献NGO ひろしま（広島県）	-----	43

<九州>

⑳ネパール歯科医療協力会（福岡県）	-----	45
-------------------	-------	----

巻末添付：

①我が国におけるNGOによる国際歯科保健協力活動の実態調査（2011年版）	-----	47
②調査票	-----	51

4. 作成協力団体および掲載団体

4-1 地図でみる掲載団体

①掲載団体の国内拠点



②活動地域

(活動している地域を青にて示した)



1. 団体名称

フリガナ ホッカイドウダイガク シガクブ ボウケンシカブ

北海道大学 歯学部 冒険歯科部

2. 代表者氏名

フリガナ ナカモト アヤコ

中元 絢子 (主将)

3. 事務局連絡先

□住所

〒060-8586 札幌市北区北 13 条西 7 丁目 北海道大学歯学部教務係

□電話

011-706-4204

□FAX

011-706-4919

□メールアドレス

takinami@den.hokudai.ac.jp

ホームページ

4. 設立年月日(西暦)

2002 年 7 月

5. 会員数と会費

総数 : (25 (学生 22 名)) 名 <会費の有無> 有・

会員種名	人数	会費
指導教員	3 名	0
学内会員	19 名	0
学外(他校)会員	3 名	0

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師: 12 %、歯科衛生士 0 %、歯科学生 88 %、その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

日本国内、スリランカ、バングラデシュ、マレーシア

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、e. 口唇口蓋裂、 f. 他(口腔衛生指導)

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容 : a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
④. 歯科保健に関する教育 e. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

7. 資料発行

⑧. その他 (J I C A 事業の支援)

9. 主な活動内容

主に東南アジアの歯科大学との交流

- ①スリランカ ペラデニア大学歯学部、②バングラデシュ・ダッカ歯科大学 他私立歯科大学7校
③マレーシア セインマレーシア医科大学歯学部 ④ケニヤ ナイロビ歯科大学など

2008年からJICA草の根事業の支援活動

2008年サイクロン被災地の復興支援

各国の小中高校との文化交流

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

北海道大学国際協力基金、富徳会

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 0 名、ボランティアスタッフ 0 名、他 0 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名:ダッカ歯科大学(バングラデシュ)、サッポロ歯科大学(バングラデシュ)、ペラデニア大学歯学部(スリランカ)

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニューズレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・ 有 ()

機関誌を発行していますか ・ 有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無 ・

学生会員の募集の有無 無 ・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・ 有

有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ ミナミタイヘイヨウイリョウタイ

南太平洋医療隊

2. 代表者氏名

フリガナ カワムラ コウジ

河村 康二

3. 事務局連絡先

□住所

〒332-0016 埼玉県川口市幸町 3-8-14 カワムラ歯科医院内

□電話

048-256-0118

□FAX

048-256-0130

□メールアドレス

info@spmt.jp

ホームページ

http://spmt.jp/

4. 設立年月日(西暦)

1996 年 4 月

5. 会員数と会費

総数 : (25) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
個人会員	25名	10,000円

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師: 52 %、歯科衛生士 24 %、歯科学生 0 %、その他 24 %

7. 主要活動国(国内含む)

トンガ王国

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容①. う蝕、②. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: ①. ブラッシング指導、 ②. フッ化物塗布プログラム ③. フッ化物洗口プログラム、
④. 歯科保健に関する教育 e. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

⑦. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

トンガ王国へ埼玉県国際交流協会を通して救急車を贈呈。
ヘルスプロモーションの視点から食事、栄養の改善（主に学校給食）
学校保健システムの確立
予防歯科保健システムの推進
社会のボランティア活動への理解の普及
JICA草の根支援協力事業を共同で実施

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

「トンガ王国における歯科保健のためのプロジェクト」草の根技術協力事業（草の根技術協力型）
「トンガ王国における学校歯科保健活動工場のためのプロジェクト」草の根技術協力事業（経済緊急危機対応フォローアップ型）

11. スタッフ(役員)数（常勤およびボランティア）

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: トンガ国保健省、トンガ国教育省、JICAトンガ事務所、 トンガ王国日本大使館

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニューズレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()
機関誌を発行していますか 無・ (年 1 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・

学生会員の募集の有無 無・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ

NPO カムカムクメール (kham kham support for khmer health care)

2. 代表者氏名

フリガナ ヌマグチ レイコ

沼口 麗子

3. 事務局連絡先

□住所 〒176-0004 東京都練馬区小竹町 1-36-5

□電話 03-3959-5387

□FAX 03-5995-0804

□メールアドレス npo@kham2.name

ホームページ <http://kamigataya.com/kham.htm>

4. 設立年月日(西暦) 2005 年 11 月

5. 会員数と会費

総数 : (62) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
正会員	62名	3,000円
賛助会員	約30名	適宜 (ご寄付をいただいている方々)

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師: 10 %、歯科衛生士 5 %、歯科学士 %、その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

カンボジア ・ 国内

8. 事業内容

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
① 歯科保健に関する教育 ②. 他(家庭訪問)

3. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

5. 資金・物資援助

6. 交流・親善

7. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

小学校 検診・健康教育
保育者養成校——ワークショップ(むし歯予防)
小中学校教員養成——ワークショップ(むし歯予防)
孤児施設——検診、健康教育
集落——検診、健康教育、家庭訪問
国内で年1回チャリティーイベントを開催

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

国債ボランティア貯金 2010年、2011年

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 10 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: _____

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか 有 ()

機関誌を発行していますか 無 (年 2 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無

学生会員の募集の有無 無

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? 有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ トッカツ シカイガクキョウイクコクサイシエンキョウ

(特活) 歯科医学教育国際支援機構

2. 代表者氏名

フリガナ ミヤタ タカシ

宮田 隆

3. 事務局連絡先

□住所 〒165-0025 東京都中野区沼袋 1-44-2

□電話 03-3386-6605

□FAX 03-3386-6605

□メールアドレス oisde@tokyo.email.ne.jp

ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/oiside/>

4. 設立年月日(西暦) 2002 年 月

5. 会員数と会費

総数 : (127) 名 <会費の有無> ㊟・無

会員種名	人数	会費
一般会員	127	10000 円
学生会員	0	3000 円

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師: 100 %、 歯科衛生士 %、 歯科学士 %、 その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

カンボジア、ラオス、東ティモール、メキシコ、キューバ、中国、
現在はカンボジアとラオスを中心

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容 a. う蝕、 b. 歯周病、 c. 斑状歯、 d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、 f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
 d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

⑦. 資料発行

⑧. その他 ()

9. 主な活動内容

カンボジア:

ヘルスサイエンス大学歯学部に対する教育支援 (歯周病専門医育成など)

現地歯科医師の僻地での医療活動支援 (カンボジア全県: JICA 草の根技術協力、外務省N連他)

ヘルスサイエンス大学歯学部の学生を対象とした僻地での医療活動研修支援 (SETRA プロジェクト)

JICA 草の根支援パートナー型案件「モンドルキリ県住民に対する口腔保健活動の普及・定着」

ラオス:

ヘルスサイエンス大学への教育支援、器材供与 (外務省N連他)

ポーリカムサイ県・バッカディン地区の歯科・口腔保健活動

デンタルナースシステムの導入支援

東ティモール

歯科医療復興支援 (JICA 草の根技術協力、外務省N連他)

歯科医師・デンタルナース教育支援

過疎地域の歯科・口腔保健活動

メキシコ、キューバ、中国: 歯科教育支援

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

外務省日本NGO連携無償支援資金協力、JICA 草の根支援協力型・パートナー型

東京都市民国際協力協力助成、トヨタ財団

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 9 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名:カンボジア王国・ヘルスサイエンス大学歯学部、カンボジア王国保健局、

ラオスヘルスサイエンス大学、メキシコ州立自治医科大学

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか 無 ()

機関誌を発行していますか 無 (年 2 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無

学生会員の募集の有無 無

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? 有

有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ

歯科保健医療国際協力協議会 (JAICOH)

2. 代表者氏名

フリガナ

ハクダ チヨコ

白田千代子

3. 事務局連絡先

□住所

〒113-8549 東京都湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科

□電話

03-5803-4971

□FAX

□メールアドレス

info@jaicoh.org

ホームページ

http://jaicoh.org/

4. 設立年月日(西暦)

1990 年 9 月

5. 会員数と会費

総数 : (122) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
一般会員	111	5,000 円
維持会員	10	10,000 円
学生会員	1	2,000 円

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師: 90 %、歯科衛生士 10 %、歯科学士 1 %、その他 9 %

7. 主要活動国(国内含む)

日本

8. 事業内容

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

2. 一般民衆への啓発・指導

その内容 : a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導 4. 歯科検診・実態調査 ⑤. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善 ⑦. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

この会は歯科保健医療の国際協力を推進し、このために必要な研修および調査研究を行うとともに会員相互の親睦を図り、もって世界の歯科保健医療の発展向上に寄与することを目的とする。

(1) 歯科保健に関する国際協力分野で活動する団体や個人の情報交換・連携のための協議会開催とニュースレターの発行、

(2) 人材育成のための小規模国際協力活動の助成(シーズ・プロジェクト)、

(3) 国際保健に関するフォーラムやワークショップの開催、国際歯科保健医療 NGO ディレクトリの発行、

(4) ホームページでの情報発信・共有、

(5) 学生への支援や情報提供の場としての交流会・勉強会の開催、(6) 歯科保健医療関係者以外の方々との情報交換・連携、などを実践する。

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

ない

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 0 名、ボランティアスタッフ 5 名、他 20 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: _____

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()

機関誌を発行していますか 無・ (年 4 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・

学生会員の募集の有無 無・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有

有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ ニホンダイガク マツドシガクブ コクサイホケンブ

日本大学松戸歯学部 国際保健部

2. 代表者氏名

フリガナ シマダ ハジメ

島田 啓示

3. 事務局連絡先

□住所 〒271-8587 千葉県松戸市栄町西 2-870-1

□電話 非公開

□FAX

□メールアドレス iruyhajime@yahoo.co.jp

ホームページ

4. 設立年月日(西暦) 2000 年 4 月

5. 会員数と会費

総数:(26) 名 <会費の有無> 有・

会員種名	人数	会費

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師: %、 歯科衛生士 %、 歯科学士 100 %、 その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

トンガ王国、日本、アジア周辺の国々

8. 事業内容

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容:a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム ③.フッ化物洗口プログラム、 d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

- 3. 医療技術者への啓発・指導 4. 歯科検診・実態調査 5. 資金・物資援助
⑥. 交流・親善 7. 資料発行
8. その他 ()

9. 主な活動内容

南太平洋医療隊のマリコリプログラムの手伝い、グローバルフェスタ出展
学祭りにて活動発表
APDSA参加 韓国のフロリデーション施設の見学

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

日本大学松戸歯学部、富徳会

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: _____

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()
機関誌を発行していますか ・有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・
学生会員の募集の有無 無・
会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有
有の場合、その資格とはなんですか (松戸歯学部の学生)

1. 団体名称

フリガナ トウキョウシカダイガク コクサイイリョウケンキョウカイ

東京歯科大学 国際医療研究会

2. 代表者氏名

フリガナ マキ ヨシノブ

眞木 吉信 (社会歯科学研究室 教授)

3. 事務局連絡先

□住所 〒261-8502 千葉県千葉市美浜区真砂 1-2-2(東京歯科大学 千葉校舎) 国際医療研究会

□電話

□FAX

□メールアドレス

ホームページ

なし

4. 設立年月日(西暦)

1997 年 10 月

5. 会員数と会費

総数 : (81) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師: 0 %、 歯科衛生士 0%、歯科学生 96 %、その他 4 %(付属歯科衛生士専門学校生)

7. 主要活動国(国内含む)

日本、東南・東アジア

8. 事業内容

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
④. 歯科保健に関する教育 e. 他()

3. 医療技術者への啓発・指導

4. 歯科検診・実態調査

5. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

⑦. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

スタディーツアー(過去実施国 マレーシア・ミャンマー・スリランカ・ラオス・タイ・ネパール・中国)、アジア太平洋歯科学学生会議(APDSA)参加、口腔ケアボランティア(介護老人保健施設 うらら)、在日外国人医療相談会(主催 NGO シェア=国際保健協力市民の会)、さらには東京歯科大学を卒業し各方面にて活躍している OB・OG を講師として招き、歯科学士の将来の展望に関する勉強会を開催している。

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

財団法人 富徳会(海外歯科保健医療活動助成)
在日本中国大使館

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: _____

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()

機関誌を発行していますか 無・ (年 1 回発行)

スタディーツアー報告書、国際医療研究会活動報告書

14. 参加について

新規会員の募集の有無 ・有

学生会員の募集の有無 無・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ チバケンリツホケンイリョウダイガク トウスサークル

千葉県立保健医療大学 tooth サークル

2. 代表者氏名

フリガナ オダカ ヒトミ

小高 比友美

3. 事務局連絡先

□住所

非公開

□電話

非公開

□FAX

非公開

□メールアドレス

非公開

ホームページ

4. 設立年月日(西暦)

2009 年 4 月

5. 会員数と会費

総数:(5) 名 <会費の有無> 有・

会員種名	人数	会費

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師: 0 %、歯科衛生士 0 %、歯科学生 100 %、その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

日本

8. 事業内容

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、 d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

- 3. 医療技術者への啓発・指導 4. 歯科検診・実態調査 5. 資金・物資援助
6. 交流・親善 7. 資料発行
8. その他 ()

9. 主な活動内容

大学祭での口腔保健指導
市川市口腔がん検診 補助
千葉市ヘルシーカムカム 補助
日本障害者歯科学会 補助
千葉市デンタルカップ口腔保健指導 など

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

なし

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 ■無 □有 団体名:

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニューズレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか 有 ()
機関誌を発行していますか 有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 有
学生会員の募集の有無 無
会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? 有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ カナガワシカダイガク コクサイイリョウボランティアケンキュウカイ

神奈川県立歯科大学 国際医療ボランティア研究会

2. 代表者氏名

フリガナ スズキ シホミ

鈴木 志帆美

3. 事務局連絡先

□住所 〒238-8580 神奈川県横須賀市稲岡町 82 番地

□電話

□FAX

□メールアドレス

ホームページ

4. 設立年月日(西暦)

2005 年 6 月

5. 会員数と会費

総数 : (17) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
学生会員	17	1000 円

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師: 0 %、歯科衛生士 0 %、歯科学生 82 %、その他 18 %

7. 主要活動国(国内含む)

タイ
神奈川県

8. 事業内容

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: ㉑ ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
㉒ 歯科保健に関する教育 e. 他()

3. 医療技術者への啓発・指導

4. 歯科検診・実態調査

5. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

⑦. 資料発行

⑧. その他 (老人ホームでの手伝い、介助)

9. 主な活動内容

スタディーツアー (タイ)
マヒドン大学 (タイ) との学生交流
特別養護老人ホームでの手伝い介助
障害をもった方への歯科検診の補助

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

富徳会、外務省、学生サポートセンター、JAICOH

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: _____

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・ 有 ()

機関誌を発行していますか 無 ・ (年 1 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無 ・

学生会員の募集の有無 無 ・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・ 有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ アジア シカホケンスイシンキキン

アジア 歯科保健推進基金 (AOHPF) Asia Oral Health Promotion Fund

2. 代表者氏名

フリガナ ムライ マサオ

村居 正雄

3. 事務局連絡先

□住所 〒386-0012 長野県上田市中央 2-9-8

□電話 0268-24-1846

□FAX 0268-22-0904

□メールアドレス aohpf@mx2.avis.ne.jp

ホームページ <http://w2.avis.ne.jp/~aohpf>

4. 設立年月日(西暦) 2001 年 10 月 1 日

5. 会員数と会費

総数： (79) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
団体会員	0	100,000 円
一般会員	71	1 口 5,000 円
学生会員	8	1 口 3,000 円

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師： 59 %、 歯科衛生士 1 %、 歯科学士 10 %、 その他 30 %

7. 主要活動国(国内含む)

ミャンマー (2010年まで)
マレーシア (ボルネオ・サラワク州)
東北地方震災支援

8. 事業内容

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、e. 口唇口蓋裂、④他（避難所の巡回診療）

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容：a. ブラッシング指導、b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
④. 歯科保健に関する教育 e. 他（ ）

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

6. 交流・親善

7. 資料発行

⑧. その他（調査、政策提言、スタディ・ツアー）

9. 主な活動内容

歯科学生・衛生士学生のためのスタディ・ツアー実施（ミャンマー、ラオス、ボルネオ等）。

ミャンマーでは、1998年以來、ミャンマー歯科医師会を育てる活動をしてきた。具体的には、学会開催のサポート、アワードの提供、巡回診療支援、実態調査のための講習会、講師派遣、大学歯学部への講師派遣、学生の巡回診療実習のための機材支援、小学校の洗口施設、水タンク設置、井戸掘りなど。

2010年2月、ヤンゴンで歯科医師会役員と12年間の事業評価をした結果、ミャンマー歯科医師会の活動の自立を確認し、AOHPFの撤収を伝える。

ボルネオでの活動は2008年からで、ようやく保健省との人間関係ができつつある。市内幼稚園での歯科健診、親子ブラッシング指導、ロータリークラブとのコラボによる幼稚園に絵本や遊具の寄贈、熱帯雨林の植林活動などを行ってきた。現在、先住民族部落への巡回診療サポートを企画中である。

2011年は、東日本大震災支援のため気仙沼、南三陸町を3回訪ねた。

10. 助成状況（過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの）

無

11. スタッフ（役員）数（常勤およびボランティア）

常勤スタッフ 1 名、ボランティアスタッフ 0 名、他 0 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名：_____

13. 刊行物・出版物・機関紙（ニュースレター含む）

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有（ ）

機関誌を発行していますか 無・（年 2～3 回発行）

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・

学生会員の募集の有無 無・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか？ ・有
有の場合、その資格とはなんですか（ ）

1. 団体名称

フリガナ トクテイヒエイリホウジン ニホンコウシンコウガイレッツキョウカイ

特定非営利法人 日本口唇口蓋裂協会

2. 代表者氏名

フリガナ カワグチ フミオ

川口 文夫

3. 事務局連絡先

□住所

〒464-0055 愛知県名古屋市千種区姫池通 3-7-101

□電話

052-757-4312

□FAX

052-757-4465

□メールアドレス

jcpf@jcpf.or.jp

ホームページ

http://jcpf.agu.jp/

4. 設立年月日(西暦)

1992 年 1 月

5. 会員数と会費

総数：(約 2000) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
賛助個人会員		年間会費一口 3000 円
賛助法人会員		年間会費一口 20000 円
正会員		年間会費一口 100000 円

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師： %、 歯科衛生士 %、 歯科学生 %、 その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

ベトナム社会主義人民共和国 インドネシア共和国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
ミャンマー連邦国 中華人民共和国 バングラデシュ人民共和国 チェニジア共和国
エチオピア連邦民主共和国

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容①. う蝕、②. 歯周病、③. 斑状歯、④. 義歯、 ⑤. 口唇口蓋裂、⑥. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容:①. ブラッシング指導、 ②. フッ化物塗布プログラム ③. フッ化物洗口プログラム、
④. 歯科保健に関する教育 ⑤. 他(口唇口蓋裂児の育児指導)

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

⑦. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

発展途上国における無料手術 医薬品の援助 医療機器の贈与 技術指導、哺乳障害児援助
国内でのいじめ等に関する相談 哺乳指導 口唇口蓋裂児理解のための小冊子作成
貴金属リサイクル

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

平成17年度 国際開発協力関係民間公益団体補助金 (NPO事業補助金)

平成16年度 外務省、日本NGOO支援無償資金協力事業

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: _____

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか 無・ (「口唇口蓋裂の理解のために」他10冊 VIDEO6本)

機関誌を発行していますか 無・ (年 4回発行 内英文1回)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・

学生会員の募集の有無 無・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有

有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ アグダ ヴィー フィリピン

AGUDAA-V-フィリピン

2. 代表者氏名

フリガナ カメヤマ マサミチ

亀山 正道

3. 事務局連絡先

□住所

〒464-8560 愛知県名古屋市中千種区姫池通1-100 愛知学院大学歯学部内同窓会

□電話

052-751-2561 (内 1309)

□FAX

052-763-1777

□メールアドレス

shinmei@sdent.agu.ac.jp

ホームページ

http://olosokai.dent.agu.ac.jp/

4. 設立年月日(西暦)

1998 年 4 月

5. 会員数と会費

総数:(役員 16) 名 <会費の有無> 有・無

会員種名	人数	会費
会長	1	無
団長	1	〃
副団長	1	〃
委員	13	〃

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師: 90 %、歯科衛生士 10 %、歯科学生 %、その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

フィリピン

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容 a. う蝕、 b. 歯周病、 c. 斑状歯、 d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、 f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

7. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

無料診療（歯科）、口腔衛生啓発事業、歯学研究生の受け入れ、研究支援

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

第62回保健文化賞受賞

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 16名、ボランティアスタッフ 約20名、他 数名

12. 海外協力団体 無 有 団体名:VE大学、マニラ歯科医師会

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()

機関誌を発行していますか ・有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・

学生会員の募集の有無 無・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ オペレーション ユニ

オペレーション ユニ

2. 代表者氏名

フリガナ タナカ カツユキ

田中 克幸

3. 事務局連絡先

□住所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 5-4-19 田中歯科内

□電話 052-322-3844 □FAX 052-322-3844

□メールアドレス

ホームページ

4. 設立年月日(西暦) 1991 年 3 月

5. 会員数と会費

総数 : (35) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
一般会員	35 名	3000 円、5000 円、10000 円
賛助会員	3-5 名	10000 円、30000 円、50000 円

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師: 15 %、 歯科衛生士 %、 歯科学生 %、 その他 85 %

7. 主要活動国(国内含む)

ネパール、カンボジア

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、 f. 他()

2. 一般民衆への啓発・指導

その内容 : a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

- ③. 医療技術者への啓発・指導 4. 歯科検診・実態調査 5. 資金・物資援助
6. 交流・親善 7. 資料発行
8. その他 ()

9. 主な活動内容

麻酔医、口腔外科医、看護師等の医療従事者の短期派遣により口唇口蓋裂疾患を主とした口腔外科領域の手術を行う。事業展開時に現地医療従事者に啓発・技術移転を同時に行う。

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

防衛省 (P P 10 : パンパシフィックパートナーシップ 2010)

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 5 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名:DWA

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()
機関誌を発行していますか 無・ (年 1 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・
学生会員の募集の有無 ・有
会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? 無・
有の場合、その資格とはなんですか (医師、看護師等の医療資格)

1. 団体名称

フリガナ

NPO法人 ジャパンデンタルミッション

2. 代表者氏名

フリガナ サワダ ムネヒサ

沢田 宗久

3. 事務局連絡先

□住所

〒542-0085 大阪府大阪市中央区心斎橋筋 1-5-28

□電話

06-6252-0118

□FAX

06-6252-5351

□メールアドレス

jdm@themis.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www5.ocn.ne.jp/~jdm/index.html>

4. 設立年月日(西暦)

1983年 4月

5. 会員数と会費

総数：(206) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
正会員	106	5000
賛助会員	100	5000
寄付者	32	0
協力者	40	0

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師： 20 %、 歯科衛生士 15 %、 歯科学生 %、 その他 歯科技工士 10 %

7. 主要活動国(国内含む)

バヌアツ共和国、フィリピン共和国

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容①. う蝕、②. 歯周病、③. 斑状歯、④. 義歯、 ⑤. 口唇口蓋裂、⑥. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容:①. ブラッシング指導、 ②. フッ化物塗布プログラム ③. フッ化物洗口プログラム、
④. 歯科保健に関する教育 ⑤. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

⑦. 資料発行

⑧. その他 (文化交流)

9. 主な活動内容

バヌアツ共和国、フィリピン共和国における歯科医療奉仕活動
文化交流活動 (両国の小学校と日本の小学校との絵画による文化交流)
生活向上活動 (歯ブラシ、文房具、スポーツ用品の寄付を行い識字率向上をはかる)
運動会の開催 (島民達と JDM スタッフとの運動会を開き交流をはかる)
青少年育成 (参加者が活動を通じて生きることへの活力を養うきっかけ作りをする)

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 2 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: ジャイカ

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()

機関誌を発行していますか 無・ (年 1 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・

学生会員の募集の有無 無・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ オオサカダイガクダイガクインシガクケンキュウカ トウゴウキノウコウクウカガクセンコウ ガクビョウインビョウタイセイギョガクコウザ

大阪大学大学院歯学研究科統合機能口腔科学専攻顎病因病態制御学講座（口腔外科顎第一教室）

2. 代表者氏名

フリガナ コゴウ ミキヒコ

古郷 幹彦

3. 事務局連絡先

□住所 〒565-0817 大阪府吹田市山田丘 1-8

□電話 06-6879-2936 □FAX 06-6876-5298

□メールアドレス

ホームページ

4. 設立年月日(西暦) 年 月

5. 会員数と会費

総数：() 名 <会費の有無> 有・無

会員種名	人数	会費

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師： %、 歯科衛生士 %、 歯科学士 %、 その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

メキシコ合衆国

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容 : a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
d. 歯科保健に関する教育 e. 他(口唇口蓋裂治療における啓発活動)

③. 医療技術者への啓発・指導

4. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

6. 交流・親善

7. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

JICA草の根技術協力 (パートナー型)
口唇口蓋裂統合治療のための医療援助プロジェクト

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

2004年4月～2007年3月 JICA草の根協力支援型プロジェクト
2008年4月～2011年3月 JICA草の根技術協力事業 (パートナー型)

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: Clinica de labio y paladar hekdido (CLAYPA)

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか 無 有 (メキシコ合衆国口唇口蓋裂統合治療のための医療援助プロジェクトを終えて)

機関誌を発行していますか 有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無 有

学生会員の募集の有無 無 有

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? 有 (有の場合、その資格とはなんですか)

1. 団体名称

フリガナ ニホンモンゴルブンカケイザイコウリュウカクイ

日本モンゴル文化経済交流協会

2. 代表者氏名

フリガナ クロダ コウヘイ

黒田耕平

3. 事務局連絡先

□住所

〒651-2109 神戸市西区前開南町1丁目2-25 生協なでしこ歯科

□電話

078-978-6480

□FAX

078-978-6056

□メールアドレス

hpddqm355@yahoo.co.jp

ホームページ

4. 設立年月日(西暦)

1991 年 7 月

5. 会員数と会費

総数：文化経済に関する様々な交流が行われているので総数は知りません

(歯科医療協力班は 200 人) 名 <会費の有無> 有・無

会員種名	人数	会費

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師： 15 %、 歯科衛生士 50 %、 歯科学士 10 %、 その他 25 %

7. 主要活動国(国内含む)

モンゴル

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容 a. う蝕、 b. 歯周病、 c. 斑状歯、 d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、 f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、 d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

⑦. 資料発行

⑧. その他 (行政、メディア等への広報。 予防プロジェクト等)

9. 主な活動内容

・共同歯科診療所「エネレル」との技術指導、セミナー、公衆衛生活動、来日研修生の受け入れ等
・国立、私立医科大学歯学科とのセミナー、技術指導、両国学生交流
・孤児院、障がい者施設での訪問歯科治療、歯科保健予防活動
・公衆衛生活動・・・全国歯科疾患予防プロジェクト、学校歯科保健活動導入への取り組み等
・遊牧民への訪問歯科治療、保健予防活動
・健康づくり活動（健康チェック等）

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

アジア生協助成金 (生協総合研究所)

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: 歯科診療所「エネレル」

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニューズレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか 無 ・
(「予防プロジェクト」モンゴル語版、「虫歯予防パンフレット」モンゴル語版)

機関誌を発行していますか ・ 有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無 ・

学生会員の募集の有無 無 ・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・ 有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ ナラケンカンボジアイリョウキョウリョクキキン

奈良県カンボジア医療協力基金

2. 代表者氏名

フリガナ ミハラ ヒデトモ

三原 秀公

3. 事務局連絡先

□住所

非公開

□電話

非公開

□FAX

非公開

□メールアドレス

ホームページ

4. 設立年月日(西暦)

1998 年 2 月

5. 会員数と会費

総数：(15) 名 <会費の有無> 有・無

会員種名	人数	会費

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師： 100 %、 歯科衛生士 %、 歯科学生 %、 その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

カンボジア (プノンペン、シュムリアップ)

8. 事業内容

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

2. 一般民衆への啓発・指導

その内容 : a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

3. 医療技術者への啓発・指導

4. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

6. 交流・親善

7. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

歯科治療で出た金属（撤去冠、インレー、不要義歯）を業者に換金してもらって、
そのお金をカンボジアの無料診療所・孤児院などに送金しています。

1998年より現在まで 援助総額 2750000円

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

なし

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名:カンボジアチルドレンケアー (C. C. C)

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()

機関誌を発行していますか ・有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・

学生会員の募集の有無 ・有

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ トクテイヒエイリカツドウホウジン トヨウシガクユウコウカイ

特定非営利活動法人 東洋歯学友好会

2. 代表者氏名

フリガナ ムラセ タカオ

村瀬 隆夫

3. 事務局連絡先

□住所 〒794-0823 今治市郷本町3丁目2-10

□電話 0898-23-5001

□FAX

□メールアドレス jmurase@air.ocn.ne.jp

ホームページ

4. 設立年月日(西暦) 2004 年 5 月

5. 会員数と会費

総数:(43) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
正会員	15名	入会金 5,000円
賛助会員	28名	任意の寄付金

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合

歯科医師: 33 %、歯科衛生士 7 %、歯科学生 %、その他 60 %

7. 主要活動国(国内含む)

ベトナム社会主義共和国

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容 a. う蝕、 b. 歯周病、 c. 斑状歯、 d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、 f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、 d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導

4. 歯科検診・実態調査

⑤. 資金・物資援助

6. 交流・親善

7. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

ベトナム貧困地域住民のための歯科医療設備の整備、巡回歯科診療の実施および技術指導

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

平成 18~21 年度 国際ボランティア貯金より助成を受けた

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 名、ボランティアスタッフ 名、他 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: ホーチミン市貧困患者支援会

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()

機関誌を発行していますか 無・ (年 1 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 ・有

学生会員の募集の有無 ・有

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有

有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ ハイワコウケン

平和貢献NGOsひろしま

2. 代表者氏名

フリガナ ムラタ タミオ

村田 民雄

3. 事務局連絡先

□住所

〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀3-1 幟会館2F ひろしまNPOセンター内

□電話

082-511-3180

□FAX

082-511-3179

□メールアドレス

ngos@mx6.tiki.ne.jp

ホームページ

http://ww6.tiki.ne.jp

4. 設立年月日(西暦)

2004 年 11 月 26 日

5. 会員数と会費

総数:() 名 <会費の有無> 有・無

会員種名	人数	会費

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師: 5 %、歯科衛生士 5 %、歯科学士 5 %、その他 85 %

7. 主要活動国(国内含む)

カンボジア、モンゴル、日本

8. 事業内容(該当する事業およびその内容、すべてに○をしてください。)

①. 歯科診療

その内容 ㉑. う蝕、㉒. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

②. 一般民衆への啓発・指導

その内容: ㉓. ブラッシング指導、 ㉔. フッ化物塗布プログラム ㉕. フッ化物洗口プログラム、
d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

③. 医療技術者への啓発・指導

④. 歯科検診・実態調査

5. 資金・物資援助

⑥. 交流・親善

7. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ	名、ボランティアスタッフ	15	名、他	名
--------	--------------	----	-----	---

12. 海外協力団体 無 有 団体名: _____

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか ・有 ()

機関誌を発行していますか ・有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・

学生会員の募集の有無 無・

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有
有の場合、その資格とはなんですか ()

1. 団体名称

フリガナ ネパールシカイリョウキョウリョクカイ

ネパール歯科医療協力会

2. 代表者氏名

フリガナ ナカムラ シュウイチ

中村 修一

3. 事務局連絡先

□住所 〒 810-0041 福岡市中央区大名 1-11-5-902

□電話 非公開

□FAX 非公開

□メールアドレス 非公開

ホームページ

4. 設立年月日(西暦) 1970 年 月

5. 会員数と会費

総数 : (325) 名 <会費の有無> ㊦・無

会員種名	人数	会費
会員	323	5,000
法人会員	2	50,000

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学生の割合(参加隊員について記入)

歯科医師: 46 %、歯科衛生士 18 %、歯科学生 14 %、その他 22 %

7. 主要活動国(国内含む)

ネパール

8. 事業内容

①. 歯科診療

その内容 a. う蝕、 b. 歯周病、 c. 斑状歯、 d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、 f. 他()

2. 一般民衆への啓発・指導

その内容: a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
④. 歯科保健に関する教育 e. 他()

- ③. 医療技術者への啓発・指導 ④. 歯科検診・実態調査 ⑤. 資金・物資援助
6. 交流・親善 ⑦. 資料発行
⑧. その他 (母子保健、高齢者歯科、ヘルストレーニング)

9. 主な活動内容

地域歯科保健開発、母子保健

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ 0 名、ボランティアスタッフ 0 名、他 0 名

12. 海外協力団体 無 有 団体名: NATA , NGOウェルビーイングネパール

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか 無・ ()
機関誌を発行していますか 無・ (年 2 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・
学生会員の募集の有無 無・
会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? ・有
有の場合、その資格とはなんですか ()

我が国におけるNGO国際歯科保健協力団体実態調査（2011年版）

【目的】

我が国におけるNGOによる国際歯科保健協力活動の実態は、2002年に初めての調査が行われ、それ以降は調査が行われていない。そこで、現在活動中のNGO団体の実態の把握を行い、結果をNGOダイレクトリー（2011年版）として公表することで、各団体および関係者の活発な情報交流と連携の推進や、新たに活動に参加したい歯科専門家や学生への情報源として有効に活用することを目的に本調査を行った。

【方法】

本調査は、2010年2月から3月に歯科保健医療国際協力NGOダイレクトリー2002年度掲載団体で過去に登録除外を希望していない団体（n=24）、現在活動が考えられている団体（n=14）、歯科医師会（n=47）、大学（n=29）、大学同窓会（n=29）を対象に質問票を郵送した。なお、NGOダイレクトリー2002年度掲載団体で回収日を過ぎても回答の得られなかった団体には、8月に電話連絡および再度の質問票の郵送を行った。

回収された調査票は34枚であった。調査票に回答のあった団体は23団体であった。その内3団体は他の団体への助成などが主体であるため、今回の調査から除外した。今回の調査の分析対象について図1に示す。なお、2002年ダイレクトリー登録団体で返信のなかった10団体において電話連絡での督促の際に活動の有無を聞いた結果、電話連絡にて活動停止の旨が明らかになった団体が2団体、電話連絡不通が2団体、電話連絡にて活動有無の不明が5団体、明らかに活動があるが質問票の返信なしが1団体であった。

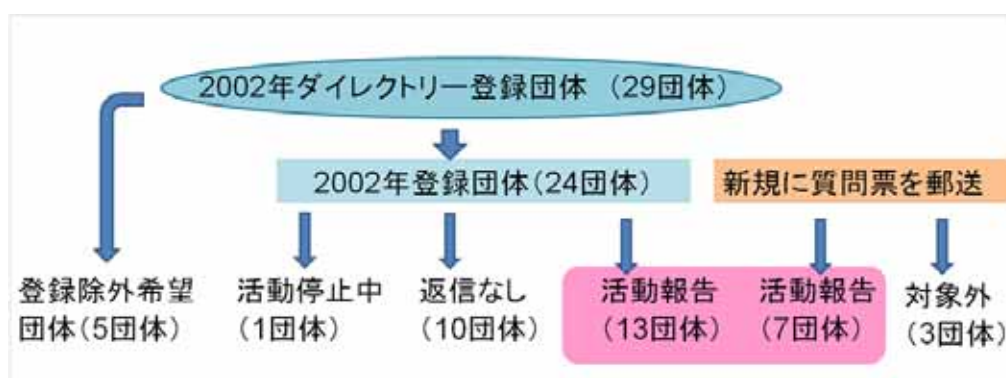


図1. 分析対象団体

【結果】

1. 団体の国内拠点所在地

活動団体の国内拠点の所在地は北海道から九州までにまたがっていたが、東北圏の団体がなかった。(図2)。なお、2002年以降に新たに活動を開始した団体も各地に散らばっていた。



図2. 団体の国内拠点所在地

2. 団体の設立時期

団体の設立時期は、1970年が最も古く、現在活動中の団体は2001-2005年（6団体）、1996年—2000年（5団体）と、設立して5年～15年程度の団体が多くを占めていた（図3）。

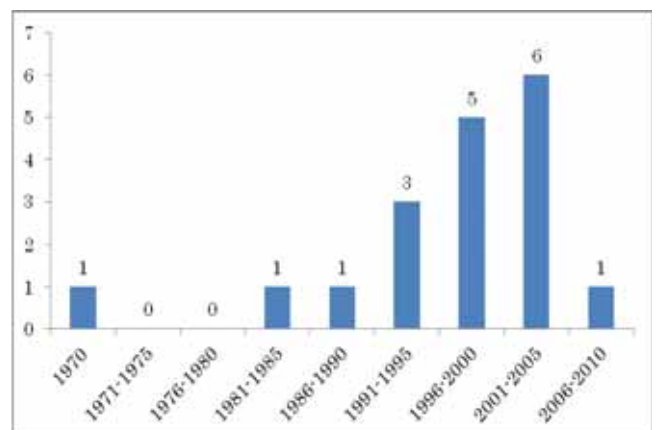


図3. 活動中の団体の設立時期

3. 活動国

アジアで活動している団体は全体の90%を占めた。図4.にて、アジアで活動団体のある国を青で示した。アジア圏以外では、トンガ王国、バヌアツ共和国、メキシコ、チュニジア共和国、エチオピア連邦民主共和国での活動が見られた。

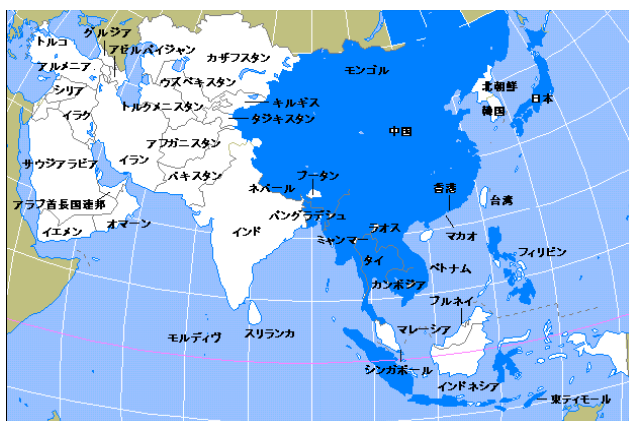


図4. アジア圏内における活動場所

4. 主な事業

団体の事業として、一般民衆への啓発・指導を行う団体が全体の85.0%を占め、次に医療技術者への啓発・指導が70.0%、資金・物資援助が65.0%であった(図5)。一般民衆への啓発・指導の内容としては、ブラッシング指導(図6)、歯科診療の内容としては、う蝕、歯周病に続き口唇口蓋裂の治療が多かった(図7)。

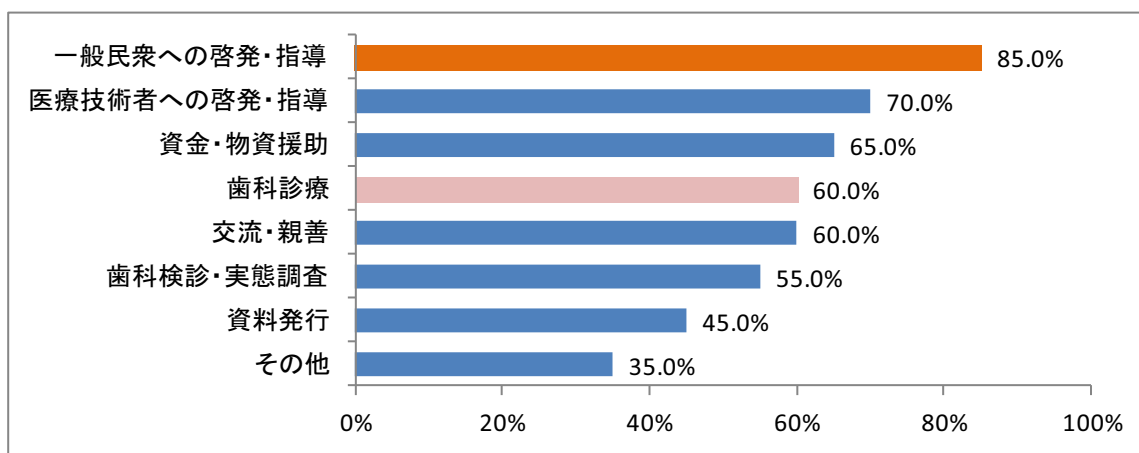


図5. 主な事業内容

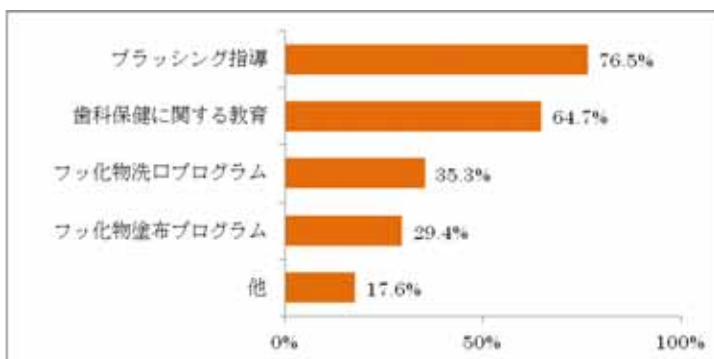


図6. 一般民衆への啓発・指導内容 (n=17)



図7. 歯科診療の内容 (n=12)

【考察】

本調査は、我が国における NGO による国際歯科保健協力活動の実態について明らかとにした。2002年に発行されたダイレクトリーでは29団体が登録されていたが、今回の調査では継続して13団および、新規に7団体の計20団体からの調査回答を得た。

団体の設立時期は、1996年から2000年までの設立が5団体、2001年から2005年までの設立が6団体と、設立されて5~15年の団体が5割を超えており、NGO団体として活動が安定して行われている団体が多いと考えられた。近年、新たに活動を始めた団体は1団体のみと少なかった。

現在活動中のNGO団体は、日本国内の北海道から九州までの各地に活動拠点を置いていたが、東北・北海道圏に活動拠点を置く団体が少なかった。実際に各NGO団体にて活動する際には、インターネットやメール、携帯電話など、様々な手段で活動に参加することが可能であると考えられるが、自分がアクセスしやすい場所に拠点を持つ団体がある場合には、新たに協力したいと考えているボランティアが参加しやすいと考えられる。

主な活動国がアジア圏である団体は全体の90%であり、日本から短時間でアクセスできる国にてボランティア活動が行われていると考えられる。主な事業は、一般民衆への啓発・指導(85.0%)、医療技術者への啓発・指導(70.0%)、資金・物資援助(65.0%)であり、国際協力として歯科診療を行う団体は60.0%であった。日本人自らが治療や啓発を行う団体と、現地の人に対する啓発や指導を行う団体、それぞれの団体が、その地域のニーズに合わせた協力が行っているであろう。

我が国における NGO による国際歯科保健協力活動の実態は、継続的な調査が行われていない。そのため、前回に調査に回答があったが、今回は回答のなかった団体の現在の活動の有無や活動停止の時期について知ることができなかった。また、前回の調査との比較では、団体の活動の変容については知ることができなかった。今後は、NGO 活動団体の経年的な変化について定期的な団体への調査を行っていくことが必要だと考えられた。

なお、今回の調査の目的の1つに、調査結果をNGOダイレクトリー(2011年版)として公表し、各団体および関係者の活発な情報交流と連携の推進や、新たに活動に参加したい歯科専門家や学生への情報源とすることがある。本ダイレクトリーを是非有効に活用していただきたい。

なお、本調査の一部は、第22回歯科保健医療国際協力協議会総会および学術大会にて報告しました。

添付：調査のお願い・調査票

NGO ディレクトリー作成に関するアンケート調査のお願い

JAICOH は、歯科保健分野に関する国際保健協力について、活動を行っている個人、団体などが集い情報交換を行う場として 1990 年に発足し、アジアを中心としたフィールドにおける口腔保健活動や国際協力に関心を持つ人々の育成のための研修会や事業助成などを行ってきた団体です。

本会の役割の 1 つに、国際協力を行っている個人や団体の連絡協議会的役割があります。今回、NGO ディレクトリー（2011 年版）の作成のために、現在活動中だと考えられる団体の代表者および、歯学部・歯学部同窓会、歯科衛生士養成学校と都道府県歯科医師会を対象にアンケートを郵送させていただきました。

国際保健協力をされている団体の代表者および担当者様は、アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

歯学部・歯学部同窓会および都道府県歯科医師会担当者様におきましては、別紙団体以外に貴大学、同窓会および歯科医師会にて国際保健協力を行っている個人、団体に心当たりがありましたら、その団体担当者様に質問票をお渡しいただくようお願い申し上げます。心当たりのない場合には、質問票をそのままご返送ください。

今回のディレクトリーの改訂は、国際協力に関する情報交換連絡協議の活発化、被協力国に対しより有効な国際協力活動の推進、新たな国際協力参加者の道しるべとなると思われれます。皆さまのご協力により完成したディレクトリーは、2011 年 5 月末に下記 JAICOH のホームページへ公開させていただきます、これをもって、ご報告とさせていただきます。

お忙しい時期ではありますが、アンケートのご返信は **3 月 25 日**までに同封の封筒にてお願い致します。

歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）

Japan association of International Cooperation for Oral Health

会長 白田 千代子 ディレクトリー担当 古川 清香

113-8549 東京都湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科

Email : info@jaicoh.org 電話 : 03-5803-4971

URL : <http://jaicoh.org/>

歯科保健分野を含む国際保健協力団体		国際歯科保健活動を行う学生組織
北海道	北海道ブータン協会	北海道大学 冒険歯科部
北海道	ミャンマー臨床歯学協力会	
埼玉県	南太平洋医療隊	日本大学松戸歯学部 国際保健部
埼玉県	歯科保健医療国際協力協議会	千葉県立保健医療大学 toothサークル
千葉県	東京歯科大学国際医療研究会(学生組織)	東京歯科大学 国際医療研究会
千葉県	日本大学松戸歯学部国際保健部(学生組織)	東京医科歯科大学(社会歯科勉強会)
千葉県	地球の保健室	
東京都	東京医科歯科大学歯学部 NGO(学生組織)	
東京都	国際口腔医療協力センター	昭和大学 歯科医療研究会
東京都	歯科医学教育国際支援機構	昭和大学 NRボランティア部
東京都	NPO カムカムクメール	
東京都	NPO法人SCHEC カンボジアの健康および教育と地域を支援する会	
神奈川県	神奈川県海外ボランティア歯科医療団	
神奈川県	梅本記念歯科奉仕団	鶴見大学歯学部 国際対口腔ガンボランティア協力隊
神奈川県	東ティモール医療友の会(AFMET)	鶴見大学歯学部 歯科医療研究会
神奈川県	神奈川県歯科大学南東アジア支援団(KDC-SAS)	神奈川歯科大学 国際医療ボランティア研究会
長野県	アジア歯科保健推進基金	
愛知県	特定非営利活動法人日本口唇口蓋裂協会	
愛知県	AGUDAA-V-フィリピン	
愛知県	新世代のアジア	
愛知県	オペレーション ユニ	
愛知県	日本医学歯学情報機構	
大阪府	ジャパンデンタルミッション	
大阪府	守口ロータリークラブ	
大阪府	ボランティアサービスオーラルグループ	
兵庫県	モンゴル文化経済交流協力会「モンゴル歯科探検隊」	
奈良県	奈良県カンボジア医療協力基金	
岡山県	ザ・トゥース・アンド・トゥース	
広島県	日本歯科ボランティア機構	
愛媛県	東洋歯学友好会	
福岡県	ネパール歯科医療協力会	

上記の一般および学生団体以外で、国際協力を携わる団体が分かりましたら、その団体代表者にご連絡いただき、アンケートにご回答いただけるようにご手配をお願いいたします。

NGO ディレクトリー作成用アンケート調査票

本調査を基に、2011年版の国際歯科保健医療協力 NGO ディレクトリーの発行およびホームページでの公開を予定しています。公開に差しさわりの無い範囲で、できるだけ詳しくご記入ください。

1. 団体名称(個人は個人名でご記入ください)

フリガナ

2. 代表者氏名

フリガナ

3. 事務局連絡先

(この欄は今後の連絡のために、できるだけご記入ください。ディレクトリーで非公開とする場合には☑をしてください。)

住所 〒

電話 FAX

メールアドレス

ホームページ

4. 設立年月日(西暦) 年 月

5. 会員数と会費についてご記入ください。総数と会員種別ごとの記入をお願い致します。

総数：() 名 <会費の有無> 有・無

会員種名	人数	会費

6. 会員に占める歯科医師、歯科衛生士、歯科学士の割合

歯科医師： %、 歯科衛生士 %、 歯科学士 %、 その他 %

7. 主要活動国(国内含む)

8. 事業内容(該当する事業およびその内容、すべてに○をしてください。)

1. 歯科診療

その内容 a. う蝕、b. 歯周病、c. 斑状歯、d. 義歯、 e. 口唇口蓋裂、f. 他()

2. 一般民衆への啓発・指導

その内容 : a. ブラッシング指導、 b. フッ化物塗布プログラム c. フッ化物洗口プログラム、
d. 歯科保健に関する教育 e. 他()

3. 医療技術者への啓発・指導

4. 歯科検診・実態調査

5. 資金・物資援助

6. 交流・親善

7. 資料発行

8. その他 ()

9. 主な活動内容

10. 助成状況(過去5年以内に公的機関・健康団体等より助成されたもの)

11. スタッフ(役員)数 (常勤およびボランティア)

常勤スタッフ	名、ボランティアスタッフ	名、他	名
--------	--------------	-----	---

12. 海外協力団体 無 有 団体名: _____

13. 刊行物・出版物・機関紙(ニュースレター含む)

過去に貴団体が出版した本がありますか 無・有 ()

機関誌を発行していますか 無・有 (年 回発行)

14. 参加について

新規会員の募集の有無 無・有

学生会員の募集の有無 無・有

会員になるために歯科医師、歯科衛生士、などの有資格者である必要がありますか? 無・有

有の場合、その資格とはなんですか ()

最後に、今後のダイレクトリーの改訂の際の連絡方法についてご記入ください。(ダイレクトリーでは非公開です)。

今後、ダイレクトリーの部分的な改訂を毎年行う予定としております。

改訂の際の連絡方法はどれがよいか、右枠内から選択してください。

E-mail	郵送	連絡しないでほしい
--------	----	-----------

連絡の際、担当者がいれば、お名前とご連絡先をご記入ください。記入の無い場合には代表者にご連絡を差し上げます。

担当者氏名:

連絡先: 住所

E-mail

お忙しい中、ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れて3月25日までにご返送ください

国際歯科保健医療協力ダイレクトリー (2011年版)

2011年 12月20日

発行人： 白田 千代子

編集委員長： 古川 清香

発行： 歯科保健医療国際協力協議会 (JAICOH)

〒113-8549 東京都湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科

電話： 03-5803-4971 Email： info@jaicoh.org URL： <http://jaicoh.org/>
